

株式会社サンジュニア

「20年先まで見えるビジネス～太陽光発電事業～」

[製造業]
太陽エネルギー利用による
機器、製造、販売、工事

代表者名：代表取締役社長 西原弘樹

従業員数：144名

創業：昭和56年

住所：須坂市大字須坂1595-1

TEL：026-215-2600

事業内容：太陽エネルギー利用による給湯機、暖冷房機器等の製造・販売・工事、太陽光発電システム・石油ガス給湯器・暖房用ボイラー等の製造・販売・工事、家庭電器用品、家庭用品等の製造・販売・工事

給与：19万～24万

<http://www.sunjunior.co.jp/corporation/recruit/index.ht>

「20年先までのビジネスが見えているんだよ」そう話すのは会長の西原秀次さん。昭和55年に国の太陽エネルギー法案成立と同時にサンジュニアは設立されました。「かけがえのない地球を守りたい」の創業精神を掲げ、自然豊かな長野の地から、たとえ微力でも力になりたいとの強い思いから起業。CO2増大による温暖化の影響で危機的状況にある地球をなんとかして食い止めたいと、サンジュニアではこれまで日々研究開発に取り組んできました。現在では世界最高水準のソーラーシステムを確立し、国内唯一の開発、製造、販売、アフターサービスまで一貫して行っています。

本社は長野電鉄須坂駅から徒歩10分ほどの場所にあり、近隣には2年前（2015年）に開校した須坂創成高校やスーパーマーケットが立地します。

現在社員数は男女合わせて140名余り。西原会長は現在66歳。常に社員に心を配り明るい話題で接してくれるとても若々しい会長です。

●社員寮を有効活用～企業の垣根を越えて～

注目したのは2年前に購入した社員寮。サンジュニア本社に隣接していた他の企業の寮が売りに出さ

れたのを機に、自社のみならず他の市内企業の従業員も利用できるようにと会社で購入。企業の垣根を越えて貸出しを始めました。家賃は駐車場1台分付きで月3万5千円。建物は40名の収容が可能で、現在は市内8社の社員男女30名ほどが利用しているそうです。また今後は貸オフィスとしても活用し、創業支援の取り組みを行っていく予定で、既に新品のデスクや家具、大型パソコンが設置された部屋も用意しています。社員寮も新しい活用方法で生まれ変わる可能性を話してくれました。

「食堂だったところは交流の場としてぜひ活用してほしい。今の時代の若者が不得意な婚活の場になってもいいしね。卓球台も置く予定なんだよ」地元で生かされている企業という考えのもと、地域から利用の希望があれば提供もしたいとのことでした。



●サンジュニアの仕事と人づくり

市内の小・中学校など公共施設10か所の屋根にサンジュニアの太陽光発電パネルが設置され発電事業が行われて



います。平成24年から施行された国の固定価格買取制度によりパネルの運用は20年間。固定価格買取制度とは、太陽光、風力などで発電した電気を、電力会社が期間中一定価格で買い取ることを国が約束する制度です。サンジュニアでは、この期間の売電収入を有効利用するため地域のイベントなどがあれば電力の提供をしたいとのことでした。また、学校の施設内には非常用電源を取付けたり、子どもの自然学習の一環として発電や使用状況が見えるように大きなモニターを設置しています。



広い工場に目を向けると一角では太陽熱の集熱パネルを組立中。「すごいな！やり直しなく一度で出来るようになったじゃないか」西原会長がその場で直接伝えることで作業場の雰囲気が変わりました。西原会長の人柄が表れる素晴らしい社員とのコミュニケーションの一場面です。



女性社員の木川夏香さんに話を聞きました。入社して2年になる木川さんは技術開発部企画担当として勤務にあたっています。出身は長野県茅野市で学生時代は和歌山県で過ごしていました。



「卒業後は地元に戻ろうと思っていました。大学の先生の勧めで、大阪で開催された就職説明会に参加したことがきっかけでサンジュニアへの就職が決まりました。入社当初は、実家に近い諏訪営業所を希望し配属となりましたが、のちに須坂市の本社へ異動になりました」以来、木川さんは社員寮の利用者第1号として、現在は寮の管理も任されています。

「今、担当している主な仕事は、営業所で取扱うカタログの管理や総務的なデータ入力のオフィスワーク。データ入力、太陽光発電の設備について各営業所からの情報をまとめて国へ報告。『本社は営業の基本の場』の理念から社員が働きやすい状況を整える役目を自分は担っていると思います。電気工事士第2種など入社してから約6種類の資格を取得しましたが、まだまだ知らないことも多いです。もっと満足な仕事ができるよう自社商品の勉強会にも参

加して今後の仕事に繋がりたいです。今後は、現場に出てメンテナンスをしたり、直接物に触れる業務に携わりたいです。仕事で大変なことや苦勞することがあっても寮に帰れば仲間と過ごす時間で気分転換ができています。会長や社長は、いつも声を掛け社員をよく見てくれています。楽しく温かい方達なので職場は本当に感じが良いです」と木川さんは話してくれました。

●ユニークな社員特典

サンジュニアでは、いくつかのユニークな社員特典があるのも特長です。

☆営業担当者には車を一台与え、仕事以外にも使用可能とする。

☆電気工事士や建築士などの各資格を取得すると、ひとつの資格につき給料が 5,000 円アップ。4つまで申請出来るので自力で2万円アップが可能！

☆社員の子どもの一人につき、高校卒業後から就職するまでの間、月2万円の補助が受けられる。

求める人材を西原会長に聞くと「機械が好きなのがいいね。今の若者はすべてにおいて経験不足。社員教育も2年にかかる。学力も大切だがスポーツやサークル活動など、もっと人間的な部分を磨いてほしい」今後の目標は「人づくり」と言います。

人にやさしい“自然エネルギー”を利用した太陽光発電事業。20年先まで見えるサンジュニアの取り組みによって人々の暮らしにはどんな未来が待っているのでしょうか。西原会長が言う次の時代のビジネスにあなたも加わってみてはいかがでしょうか。(2016年4月インタビュー)

